



# 青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2020年8月31日

## コロナウイルス感染症の現状報告と 経済政策を知事に提言 青森県流通団地連絡協議会

青森県流通団地連絡協議会では7月17日(金)に、新型コロナウイルス感染症の現状報告と経済政策を三村青森県知事に提言した。当日は、出戸端会長(青森卸売業協理事長)をはじめ副会長を務める当組合の西理事長ら6名が青森県庁を訪れ、知事に提言書を手渡し、意見交換を行った。県内5卸団地、組合員総数279社で構成される同協議

会では、新型コロナウイルスが県内流通業に与えた影響について、現状をより正確に把握するためアンケート調査を実施。その調査結果を受けて①官民一体となった新型コロナウイルス感染症感染拡大防止推進②中堅企業の金融円滑化に対する取り組み強化③県をまたぐ経済交流促進の3項目を知事に求めた。出戸端会長は「コロナウイ



三村知事に提言書を手渡し



三村知事と意見交換

ルスによる経済活動の自粛の影響は県内の飲食業、観光業、ホテル旅館業、サービス業及び製造業にとつて深刻なものとなり、徐々に流通業にも広がりがつつある。第2波が到来した場合は企業活動のさらなる制限を余儀なくされ、地域経済に多大な影響を及ぼすことが危惧される」と話した。西副会長は補足で「当協議会では民間の立場からコロナ対策として何ができるのかを模索しており、様々なアイデアを出しながら官と民が一体となつて第2波の到来を防止したい。また金額の大きい融資案件については複数の金融機関の協調融資が必要となる場合があるが、1つのアイデアとして、県がその仲介機能を担う手法も考えられると思う」と説明。また、森山(協八

## 新会長に西理事長を選任 東北卸商業団地連絡協議会

戸総合卸センター副理事長が組合員の窮状について報告し、中長期的な視点での対策検討を要望した。提言を受けて三村知事は、「新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けてはしっかりと対策し、新しい生活様式の定着を推進して経済活動との両立を図る」と返答。また、限度額が低く中堅企

業にとっては使い勝手が良くない金融支援策については「融資枠の更なる拡充を知事や国に提言する」と語った。さらに県をまたいだ経済交流については、観光・宿泊・飲食業界にとっては非常に重要な考えを示し「経済や観光の交流を促し、県内経済の好循環を取り戻すため全力で進めていく」と話した。

東北卸商業団地連絡協議会の令和2年度通常総会が7月22日(水)にホテル青森で開催され15団地(委任状出席1団地含む)から27名が参加。当組合からは西理事長、柳谷副理事長、佐治副理事長、藤本専務理事が出席した。同協議会は東北6県にある15の卸商業団地で組織され、組合役員の交流会や組合事務局職員の研修会等を開催。地域卸業界の発展を期すため、卸団地に共通する様々な課題解決に連携して取り組む。

コロナ禍において初となる、県をまたいだ移動を伴った同総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じて開催。参加者はマスク着用と手指アルコール消毒を徹底し、ソーシャルディスタンスも確保して進められた。

坂部会長(協山形流通団地理事長)の挨拶の後、審議に入り、令和2年度事業計画や



東北卸商業団地連絡協議会 通常総会

SDGs 推進委員会の  
新設  
と承認  
第4回理事会

第4回理事会が7月21日(火)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは卸商業団地機能向上支援事業の実施や国内経済視察会の中止について報告した。

主な案件審議は次のとおり。  
案件一、企画情報委員会からの意見について  
SDGsへの取り組みが承

認され、推進委員会が新設されることとなった。  
案件二、組合員施設の賃貸について  
案件三、組合管理施設改修費の借入について  
案件四、2020年度第5回理事会の日程等について

また同スクールでは今年度の新たな取り組みとして、青森明の星高校の就職希望者を対象とした出張講座を開始。

ビジネススクール再開

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休講していた問屋町ビジネススクールが7月から再開した。

7月2日(木)に再開後第1弾として開催された「部下とのコミュニケーションが激

減価償却について学ぶ

第1回税務研修会

7月15日(水)に問屋町会館において第1回税務研修会が開催された。同研修会では青森税務署の八巻審理専門官を講師に招き、組合員従業員11名が参加した。

主な研修内容は次のとおり。

- ①減価償却とは、減価償却資産の取得価額を一定の方法により使用可能期間の各事業年度ごとに、かつ、継続的に費用化する手続きのこと。その手続きにより各事業年度に配分される費用化される金額を「減価償却費」という。
- ②減価償却の対象となる資産

- ③取得価額とは、購入先に支払った代金、引取運賃、試運転代など直接要した費用の合計額。
- ④資本的支出と修繕費  
(1)資本的支出とは、固定資産の使用可能期間の延長又は価額の増加をもたらす等の支出額を増加するもの。固定資産の通常の維持管理及び現状回復のため等の支出
- ⑤残存価額

- (1)有形減価償却資産：建物、車両運搬具、器具備品、機械装置など
- (2)無形減価償却資産：特許権、商標権、営業権、ソフトウェアなど
- (3)生物：牛、馬、果樹など
- (4)償却可能限度額  
(1)平成19年3月31日以前に取得した場合は、法人税法上、残存価額に達した後も次に掲げる金額に達するまでは減価償却が認められている。  
有形：取得価額の95%、無形：取得価額、生物：取得価額から残存価額を引いた額。
- (2)平成19年4月1日以後に取得した場合は、減価償却資産の取得価額に残存割合を乗じて計算した金額。残存割合は、有形10%、無形0%、生物5%。
- (3)平成19年4月1日以後は残存価額が廃止され、有形及び生物については取得価額から1円を控除した金額まで減価償却として損金の額に算入することができる。
- (4)減価償却の方法  
(1)平成19年3月31日以前に取得した場合  
旧定額法：償却限度額Ⅱ(取得価額ー残存価額)×旧定率法による償却率  
旧定率法：償却限度額Ⅱ(取得価額ー既に損金の額に算入された償却額)×旧定率法による償却率  
(2)平成19年4月1日以後に取得した場合  
定額法：償却限度額Ⅱ取得価額×定額法による償却率  
定率法：償却限度額Ⅱ(取得価額ー既に損金の額に算入された償却額)×定率法による償却率
- (5)少額減価償却資産など  
(1)使用可能期間が1年未満のもの又は取得価額が10万円未満のものは、その事業の用に供した日の属する事業年度において損金に算入される。  
(2)中小企業等が平成18年4月1日から令和2年3月31日までの間に取得をして事業の用に供した減価償却資産で、その取得価額が30万円未満である少額減価償却資産は、その取得価額合計額が300万円に達するまでの金額は損金算入が認められる。



聴き方・伝え方向上研修



明の星ホールで高校生を対象に講座開催

変！聴き方・伝え方向上研修」は11名が受講。再開にあたっては会場の消毒や定期的な換気、参加者の検温や手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスを確保し、グループワークも極力控えるなど、感染防止対策を講じて講座は開催された。

加。高校生と社会人の違いや心構え、必要とされるマナーについてなどの講師の話に真剣に耳を傾けていた。  
受講後のアンケートでは「社会に出てからでは遅いと気づかされた。日頃の学校生活を送る上でも常に教わったことを意識して行動したい」と感想が述べられた。  
同校での講座は定期的開催する予定で、社会人として即戦力となる人材育成に寄与する。

おいしいお菓子づくりのお手伝い

お菓子とパンの原料専門店

(株)元木商店

本社 青森市第二問屋町三丁目2番12号 TEL 739-9061  
八戸店 八戸市類家五丁目2の14 TEL 45-2755

農林業・汎用機械 卸/販売/サービス

株式会社 ガスデン

ホンダ ヤマハ ゼノア オーレック その他  
除雪機 発電機 草刈機 耕うん機 など  
家庭、事務所に、小型でちょっといいモノを

青森市第二問屋町4丁目2-26 TEL: 017-739-7422  
E-MAIL: gasuden@k4.dion.ne.jp FAX: 017-739-8186

# 問屋町たんしん

公共施設等視察会

〔日時〕

9月24日(木)  
午前9時～午後3時

〔視察先〕

青森県外ヶ浜町

①外ヶ浜町役場

②龍飛ヒラメ養殖生産組合  
(龍飛崎)

〔参加料〕

1人 2,000円

(税込、昼食代込)

〔視察先概要〕

外ヶ浜町(旧三厩村)では、幻の魚と呼ばれる「マツカワガレイ」の陸上養殖事業に成功し、「世界唯一の養殖「ウスメバル」と共に、龍飛

ブランド確立に向けて積極的なPR活動を続けている。

同養殖事業は、龍飛ヒラメ

養殖生産組合と(地独)青森

県産業技術センター水産総合

研究所が、2016年から共

同で研究に着手。龍飛崎にあ

る同組合養殖場の地下200

mを青函トンネルが通って

おり、大量の湧き水がしみ出

ている。鉄道会社ではトンネル

が水浸しないよう湧き水を汲

み上げており、この汲み上げ

られた清浄な海洋深層水を養

殖場で活用。海水と淡水が混

じり合うため塩分濃度が低く、

年間を通して水温・水質が安

定しているため、健康的で成

長が早く、脂の乗った美味し

い魚に育つ。

## 業務報告

…主要事項…

7月  
7日▽第2回問屋町地区健康

診断

▽第1回とんやまち健康

づくり実践塾

9日▽第4回問屋町合同清掃

14日▽金融審査会

15日▽第1回税務研修会

16日▽第1回企画情報委員会

17日▽県流通団地連絡協議会

青森県知事に対する新型

コロナウイルス感染症に

係る報告と提言

21日▽第4回理事会

▽問屋町政経クラブ幹事

会・第34回総会

22日▽東北卸商業団地連絡協

議会通常総会

24日▽問屋町1000日ウオー

キング(10月31日)

28日▽安協問屋町支部第1回

街頭指導

### 問屋町 ビジネススクール

2日▽聴き方・伝え方向上研修

9日▽会計経理の基礎講座・

導入編①

14日▽会計経理の基礎講座・

導入編②

16日▽会計経理の基礎講座・

導入編③

17日▽新入社員研修フォロー

アップ

第53弾となる今回の経済

雑感は、日本銀行青森支店

の勝浦支店長にご寄稿いた

だいた。

経済雑感 第一〇八回

日本銀行青森支店

支店長 勝浦 大達



日本銀行青森支店 支店長 勝浦 大達 氏

ます。経済活動の低迷、また

キャッシュレス化の動きなど

から、銀行券は減っているの

ではないか、と思われるかも

しれません。しかし、実態は

違います。

そもそも銀行券は、日銀に

ある各金融機関の預金口座か

ら金融機関が

引き出し、ATMなどを通

じて企業・個人

人等の手に渡

ります。また、企業・個人

等が銀行券を金融機関に預

入し、日銀に戻ってくるとい

うかたちで流通しています。

銀行券を発行できるのは日銀

だけで、日銀からみた銀行券

の出入りをみることで、発行

高(残高)が分かります。

銀行券の発行高は、全国で

現在100兆円を超えてお

り、名目GDP比で2割を超

えています。このGDP比

は、歴史的にみて高い状況が

続いており、低金利環境の中

で人々がこまめに預入しない

ことが影響しているものとみ

られます。

こうした動

きが底流して

いる中で、最

近の銀行券の

発行高をみる

と、今年6月、

7月に過去最

高を更新しました。例年は、

年末年始で現金需要が増える

12月に発行高が増加する傾向

があり、昨年12月に過去最高

となりましたが、今年6月、

7月の発行高は、その昨年12

月の発行高を超えました。券

種別にみると千円券や五千円

券はそれほど増えておらず、

一万円券の増加が目立ちま

す。

コロナ禍でなぜ銀行券の

発行高が増加するのでしょうか。おそらく、決済手段

〒030-0113 青森市第二問屋町四丁目11-18  
TEL:762-1411 FAX:739-7771 <https://www.soft-academy.co.jp/>

**株式会社 ソフトアカデミーあおもり**

●システム企画・開発・運用 ●IT教育 ●給排水CAD・申請 ●施設賃貸事業

**私達はIT教育と企業の  
情報化推進のサポートをします**

建設機械  
販売／リース／サービス

**株式会社 ほくと**

代表取締役 川村 雄 藏

青森支店 〒030-0112 青森市第二問屋町三丁目11-16  
Tel.017-739-5771(代) FAX.017-739-5723  
(URL) <http://www.hokuto.com>

新型定期預金

**マイナーベスト**

有利な金利設定 \* 固定金利の半年複利 1年,2年,3年から期間が選べる

\*当金庫内の商品と比較した場合

●詳しくは店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

青森支店  
〒030-0861  
青森市長島 2-1-7  
TEL 017-734-5411

人を守る。未来を思う。  
**商工中金**

### 第2回間屋町100日ウォーキングはじまる

組合員従業員の運動習慣のきっかけづくりとして昨年度初開催して好評だった間屋町100日ウォーキングが今年もスタートした。

同事業は3人1組でエントリーし、7月24日から10月31日までの100日間の合計歩行数をチームで競うウォーキングコンテスト。今回は組合員企業等19社から44チーム、132名が参加した。

昨年に引き続き歩行数の管理は花王(株)が提供する健康支援サービス「ホコタッチ」システムを利用。専用の万歩計を全参加者に貸し出し、各企



歩数計をリーダーにかざすだけ

業に設置した読み取りリーダーを通じてインターネット経由で歩行数を管理する。ホコタッチ専用のポータルサイトでは、個人や企業別のランキングも公開。歩数合計の上位3チームは年明けの組合員新年会で表彰する。

### コロナ感染対策を講じて街頭指導を実施

青森交通安全協会間屋町支部では、今年度1回目となる交通安全街頭指導を7月28日(火)に行った。八ッ役五叉路交差点で実施した同活動には会員企業従業員69人が参加した。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、例年実施していたチラシ等の配布を中止。当日は八甲田交番立ち合いのもと、「間屋町内交通安全事故ゼロ推進運動実施中」の横断幕を掲げ、「交通安全運動実施中」と書かれたのぼり旗で交差点周辺の沿道を埋めつくし、道行くドライ



交通安全街頭指導

バーに活動をアピールした。同支部では、間屋町内交通安全事故ゼロ9千日達成(予定日…2022年6月18日)を目指し、街頭指導の実施等、積極的に安全運転啓蒙活動を続ける。

### 団地企業訪問

今回の団地企業訪問は、AGC硝子建材(株)青森支店の高橋支店長にお話を伺った。

同社は、世界最大級のガラスメーカーであるAGC(株)の100%出資会社で、建築用板ガラス、建材、設備商品の企画、設計、施工及び販売を行っている。省エネ効果の高いエコガラスやデザイン性に優れたガラスシステム商品など、高機能で高品質の商品を豊富に取扱っており、お客様のニーズに合わせて提供している。また、高度な施工技術により、建物の外壁にあたる部分がガラス張りとなっているガラスファサード工事を大型

物件中心に施工。現在、北海道から九州まで全国ベースでの販売体制を構築し、環境に優しく安全で快適な住空間の提案に積極的に貢献する。現在の業界の現状について



AGC硝子建材(株)青森支店支店長 高橋 貴光 氏

何うと「新築物件の着工減に加え、コロナ感染染リスクを恐れ、室内点検が必須なりフォーム工事も停滞気味です。また、職人の高齢化による人員不足と若手の教育環境未整備が大きな課題となっています」と説明。そのような中、同社の強みを「当社ではガラスの販売だけでなく、窓や出入口はもろろん、断熱材や省エネパネルなど住宅建築に関わるすべ

ての資材調達をお手伝いできます」と力強く語る。また、同社では新たな取り組みとして日常生活の幅広いシーンで活用できる次世代除菌消臭剤「Ziasafe(ジアセーフ)」の製造・販売を開始。「Ziasafeはウイルスや菌、ダニ、花粉のアレルゲン、カビやニオイのもとに作用し、1分以内99.9%以上無効化します。香りでごまかすのではなく、ニオイをなくする商品です。間屋町交流センターでも販売しているのぜひ一度試してください」とアピール。

高橋支店長のプライベ

最後に好きな言葉について何うと「普通が一番難しい」と答え、「現在、新型コロナウイルス感染症の影響で取り巻く環境が大きく変化しています。年齢的にも経験的にもまだまだ未熟ではあるが、支店のメンバーと協力し、手堅く現状維持で、普通に事業を継続していきたい」と話してく

**編集後記**  
このたびは、県内5卸団地で「新型コロナウイルスの現状報告と経済政策」を三村青森県知事に提言することができました。しかし、依然としてコロナ禍(下)における経済は、見通しがつかない不透明で不安な状況が続いています。こうした中、東北規模のリアル会議としては今年度初めて東北卸地協総会を当青森で開催しました。15団地中14団地の理事長さん方に参加いただきましたこととは嬉しいニュースでした。▼転話題。ご紹介したいのはビジネス数学教育家・深沢真太郎の『徹底的に数字で考える』です。▼著者によると、成果を出す人や仕事の質の高い人は、数字という「コトバ」で考える習慣を身につけているとのこと。▼ビジネスパーソンであれば、売上・利益・市場規模・客単価などの数字を読みこなし、使いこなすスキルがあります。▼それは単に数字で考える方法を「知っている」のではなく、思考習慣にしていることがポイントだそう。▼ただただ徹底的に数字で考える習慣を持つこと。これだけで圧倒的なレベルに到達できること。▼では、数字で表せない、雰囲気・感動・愛などの定性的問題は定量化できるのでしょうか。▼これに対して著者は、仮定を出発点にして「ざっくりどれくらいか」を導き出すやり方「アサンクション(assumption)」という方法を提示しています。▼「社内の雰囲気」をどう数字で表現するか。例えば、社員が同僚に向けて発した「褒め言葉」の数と定義して定観測してみるなどです。▼アサンクションによる「数字で考える」思考法はかなり有効だと思われ(藤本)

～明日のエネルギー環境を創る～

ボイラー・空調機器等の

**AC エイ・スイー・サービス 株式会社**

据付・修理・計装・保守サービス

〒030-0131 青森市 間屋町一丁目12番2号  
 本社 TEL 017-738-7788  
 和 田 ( 営 ) TEL 0176-22-9202  
 十 十 ( 営 ) TEL 0175-31-1191

**株式会社 技 研**

GIKEN

技研の社である「技術を研磨」をイメージし、磨けば光ると言われるダイヤをモチーフに設定。上半分を「未来・希望・成功」の3つの光、下半分を「実績・信頼・挑戦」の3つの道として表現しています。

本 社 〒030-0113 青森県青森市第二間屋町3丁目3番15号  
 TEL 017-757-9980 FAX 017-757-9981  
 盛岡事務所 〒020-0837 岩手県盛岡市津志田町1丁目12番18号  
 TEL 019-658-9486 FAX 050-3424-3026  
 青 森 工 場 〒039-2312 青森県上北郡六戸町大字下吉田字赤田15番地の1  
 TEL 0176-70-1088 FAX 0176-55-3909